

(昭和30年9月20日)  
第三種郵便物認可

# 水いが大

市の人口

人口	451,428 (+472)
男	221,524 (+239)
女	229,904 (+233)
世帯数	142,787 (+99)

55年12月末現在

発行日 毎週日曜日  
発行所 新潟市役所  
新潟市西堀通9番町  
電話代表(28)1000  
編集人 高橋甲子  
(新潟市役所企画課広報課)  
印刷所 鶴第一印刷所



## 20年にわたり 水いが大

▷ 4 ◁

昭和五十四年七月結成された「車イスでまちによう会」の代表、雑貨屋を営むかたわら独自の会活動を続けている。

会員は現在十五名。障害者五人と健全者十人の心暖かい交流を支えている。その主な活動は福祉地図

害者のもとへ届けている。小学校三年生で障害を負い、以後車イスでの生活。障害者の立場で活動できるものを「この福祉地図」に始めたい。昨年、健全者に障害者を理解してもらう目的で

### 福祉地図づくりに励む 「車イスでまちによう会」の代表 佐藤 佐年さん(五十歳・28歳)

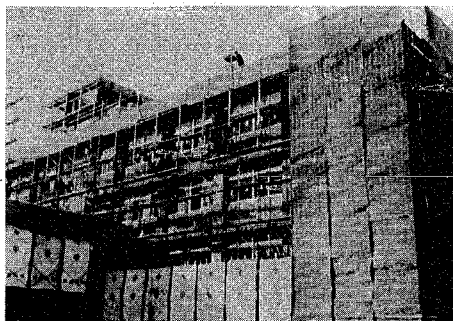
「障害者年をまつ会」で終わらせてしまっており、やはり、障害者に対するお互いの認識を深めること水切ではないでしょうか。一過性の催しものには不安が働く佐藤さん。

「ミニコロニー」の建設を

づくり。新潟の繁華街、公園、公共施設など、車イスで行動できる、できない、を綿密に調べ、冊子にまとめた。すでに三冊発行。各冊三冊を印刷し、社会福祉協議会などを通じて障害者自身もつと外に出してほしい」と訴える。

「これから、障害者への理解を求めるといって、この交流の場を」として作って行きたい。また、福祉地図も積極的に「」と意欲をみせる。今後の活動を期待したい。

## 学校建設急ピッチ



3月末完成をめざし、急ピッチで進む濁川中の工事

### 濁川中 四月から 新校舎で授業開始

老朽化のため、昨年から全面改築工事にとりかかった、濁川中、山の下の小、大形中の工事は順調に進み、濁川中では、今年四月から新校舎での授業が始まります。

濁川中では、三億五千六百万円をかけた全面改築工事(体育館、技術教室を除く)が、三月末完成をめざし、急ピッチで進んでいます。四月からは、新校舎(普通教室6、特別教室8、管理諸室)で授業を開始します。

### 山の下の小は5月 大形中は8月完成

山の下の小は、五月末に体育館を除いた全面改築工事が完了。近代的な鉄筋校舎(普通教室8、特別教室8、管理諸室)を増設し、生徒数増加に対応するため、学校建

### 学校開放管理 指導員を募集

仕事の内容 学校開放時に勤務し、利用団体に対して事故防止や施設利用についての管理指導を行い、火気や施設の

室、特殊教室)に生まれ変わり、工費は七億七千万円、五十万円です。

一方、移転改築される大形中は、移転場所(徳老ヶ瀬字北堀二二の二、一三五)の基礎工事が行われてい

ます。工費は七億七千万円、六十万円です。新校舎(普通教室16、特別教室12、管理諸室)が完成します。

また、校舎の増設工事(普通教室2、特別教室7、東新潟中の改築(特別教室3)、内野小の給食室改築、予定どおり三月末までに完成します。全面改築される沼垂幼稚園も三月には工事が完了し、四月から新しい園舎でスタートします。

なお、市では来年度も、校舎の老朽化や児童、生徒数の増加に対応するため、学校建設に力を入れていきます。

年齢 満二十五歳から六十五歳までの健康な人

申し込み 二月二十八日まで

に履歴書を持参し、直接市体育管理課へ

一、市陸上競技場内)へ

採用期間 昭和五十六年四月一日～五十七年三月三十一日

問い合わせ 市体育管理課(番通三六七)一八二一(ハ)

確認をするなど、学校施設の管理にあたる

身分 非常勤職員

勤務時間 昭和五十六年四月一日～五十七年三月三十一日

勤務時間 平日 18:00～21:15 土曜 13:00～21:15 日・祝祭日 8:30～17:00

勤務時間 平日 17:00～21:15 土曜 12:00～21:15 日・祝祭日 8:30～17:00

勤務時間 平日 17:00～21:15 土曜 12:00～21:15 日・祝祭日 8:30～17:00

勤務時間 平日 17:00～21:15 土曜 12:00～21:15 日・祝祭日 8:30～17:00

勤務時間 平日 17:00～21:15 土曜 12:00～21:15 日・祝祭日 8:30～17:00

勤務時間 平日 17:00～21:15 土曜 12:00～21:15 日・祝祭日 8:30～17:00

勤務時間 平日 17:00～21:15 土曜 12:00～21:15 日・祝祭日 8:30～17:00

勤務時間 平日 17:00～21:15 土曜 12:00～21:15 日・祝祭日 8:30～17:00

勤務時間 平日 17:00～21:15 土曜 12:00～21:15 日・祝祭日 8:30～17:00

勤務時間 平日 17:00～21:15 土曜 12:00～21:15 日・祝祭日 8:30～17:00

勤務時間 平日 17:00～21:15 土曜 12:00～21:15 日・祝祭日 8:30～17:00

勤務時間 平日 17:00～21:15 土曜 12:00～21:15 日・祝祭日 8:30～17:00

勤務時間 平日 17:00～21:15 土曜 12:00～21:15 日・祝祭日 8:30～17:00

勤務時間 平日 17:00～21:15 土曜 12:00～21:15 日・祝祭日 8:30～17:00

勤務時間 平日 17:00～21:15 土曜 12:00～21:15 日・祝祭日 8:30～17:00

勤務時間 平日 17:00～21:15 土曜 12:00～21:15 日・祝祭日 8:30～17:00

勤務時間 平日 17:00～21:15 土曜 12:00～21:15 日・祝祭日 8:30～17:00

勤務時間 平日 17:00～21:15 土曜 12:00～21:15 日・祝祭日 8:30～17:00

勤務時間 平日 17:00～21:15 土曜 12:00～21:15 日・祝祭日 8:30～17:00

勤務時間 平日 17:00～21:15 土曜 12:00～21:15 日・祝祭日 8:30～17:00

勤務時間 平日 17:00～21:15 土曜 12:00～21:15 日・祝祭日 8:30～17:00

勤務時間 平日 17:00～21:15 土曜 12:00～21:15 日・祝祭日 8:30～17:00

勤務時間 平日 17:00～21:15 土曜 12:00～21:15 日・祝祭日 8:30～17:00

勤務時間 平日 17:00～21:15 土曜 12:00～21:15 日・祝祭日 8:30～17:00

勤務時間 平日 17:00～21:15 土曜 12:00～21:15 日・祝祭日 8:30～17:00

「ミニコロニー」の建設を

「ミニコロニー」の建設を

「ミニコロニー」の建設を

「ミニコロニー」の建設を

「ミニコロニー」の建設を

「ミニコロニー」の建設を

「ミニコロニー」の建設を

「ミニコロニー」の建設を

「ミニコロニー」の建設を

### 働く青少年の生活体験文募集

募集内容 題名は自由ですが、主として職場生活を通して感じたことを、体験文または詩にまとめてください。

応募資格 市内に働く満25歳未満の青少年

応募枚数 400字詰原稿用紙5枚以内で1人1編(詩は3編以内)とし、未発表の作品に限る

応募先 2月14日までに市労政課労政係(〒951 西堀通6、☎28-1000)へ

---

### 笠上定バリトン独唱会

日時 2月15日午後2時

会場 音楽文化会館

曲目 シューベルト曲「冬の旅」

ピアノ 三浦洋一

入場料 1,000円

### 2月のボランティアビューロー案内

問い合わせ 市ボランティアビューロー(八千代1、☎43-4370)へ

ボランティア相談 毎日午前9時～午後4時

日曜・祭日を除く

ジュニアサロン	中学生・高校生・若人対象	毎週土曜午後1時～3時
木曜サロン	若人対象	毎週木曜午後6時～9時
土曜サロン	若人対象	毎週土曜午後6時～9時

手づくりコーナー...楽しい小物作り

日時 毎週火・木曜午前10時～午後2時

車イス介助指導者養成講習会

日時 2月14日午後1時半～4時、2月15日午前10時～正午

折鶴コンサート

日時 2月14日午後1時半～4時、2月15日午前10時～正午

作時募集

テーマ 「愛はこぼれをこえて出会う」

※形式は自由、作時はハンディを持つ人に限られます。

### 「東堀、西堀はいま」

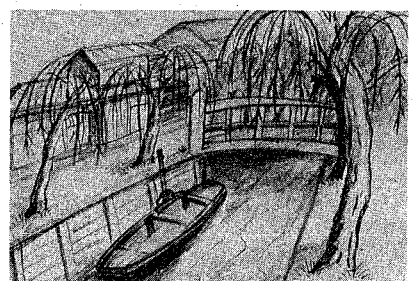
小暮 政家(東堀前5)

係から あなたの好きな街かどのスケッチを、二百字以内の文を添えて、市広報課(〒951 西堀通6)へお送りください。

昨年(昭和五十四年)の交通事象発生状況

30年後の新潟テレビ対談再録(三回)

市内の遺跡分布地図完成(四回)



## 私の街

行き交う車の騒音が消えた今でも静かに目を閉じると、かつての東堀が懐かしく浮き上がってくる。

堀がある。柳の緑が欄干に生じた美しき調和する。春の千金の頃、東堀、西堀には赤提灯のともる屋台店が点在し、酔客の歌声もきかれた。堀の回りは衣たたちの遊園地であった。利水の面で大人の生活があった。

政治家の現実優先の前に、情緒は弱く、無力であった。「滅びゆくもの」と考えたころで、ケタケタメイ、クラクションの音で今が戻る。還かなる春の詩情は、こよなく。